



TITLE:

1941年2月の天象

AUTHOR(S):

CITATION:

1941年2月の天象. 天界 1941, 21(236): 302-300

ISSUE DATE:

1941-01-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/168111>

RIGHT:

極寒は去らないが2月に入ると気分は大分明るくなる。暦の上ではもう春、あたりの風物も何となくざわついてきて、おや、こゝにも、と堅い芽が、いつのまにか、ぽつぽつふくらんでゐる。木土 兩星の最後の接近、宵空に水星と天王星、夜半に海王星、隣には火星と金星が見られる。

1941年

2月の天象

太陽 “やぎ座”から“みづがめ座”に進む。視半径は月初め16分16秒角、月末16分10秒角；地球との距離は月初め0.9854單位(1億4732萬キロ)月末0.9910單位(1億4815萬キロ)。節分は3日、立春は4日13時45分、雨水は19日9時48分。時差は負で11日に極大(−14分22秒時)となり以後漸減する、即ち平均太陽は眞太陽の西にある。カリントン太陽自轉期は前月即ち世界時1月30.52(日本時30日21時36分頃)から第1169期に入り、2月26.86(日本時27日5時43分頃)から第1170期に入る。

月 4日20時42分に上弦(ひつじ座)、12日9時26分に満月(しし座西端)、19日3時7分の下弦(てんびん座東端)、26日12時2分に新月(みづがめ座、舊2月朔)。地球との距離は最遠3日11時(視半径は極小14分46秒角)、最近15日5時(視半径は極大16分22秒角)。

水星 初め宵天にあるが26日21時内合の後暁天に移る。従つて上旬中旬が觀望に都合よし。“やぎ座” δ 星の北東より順行して“みづがめ座”に入り、8日1時昇交點通過(黃道面の北に出る)、11日9時東方極大離角(18度10分)、12日15時近日點通過、17日5時東留(みづがめ座 λ 星北東)逆行となり、26日12時22分月と合。視半径は月初め2.8秒角、月末5.3秒角(極大)；光度は月初め−0.9、月末2.4；輝面の割合は月初め8割5分、月末0割2分(光度、輝面ともに内合のとき極小となることは云ふまでもない)；地球との距離は月初め1.199單位、月末0.627單位(最近)。

金星 “いて座”東部より“やぎ座”を横切つて“みづがめ座”南西端まで順行。暁天にあつて次第に太陽に近づく。25日11時15分月と合(月の南4度半)。光度は−3.4；輝面の割合は月初め9割5分、月末9割8分；視半径は月初め5.3秒角、月末5.1秒角；地球との距離は月初め1.582單位、月末1.664單位；太陽との間隔は月初め65分時、月末32分時。

火星 “へびつかひ座”南部より“いて座” λ 星の北東まで順行。太陽より4時間程早く東天に昇る。光度は月初め1.5、月末1.3；視半径は月初め2.4秒角、月末2.8秒角；地球との距離は月初め1.925單位、月末1.695單位。3日23時降交點通過(黃道面の南に出る)、21日12時月と合。

木星 “ひつじ座”を順行中。宵空の天頂にあつて21日4時に土星と合(角距離1度21分、但しこれは赤經會合であつて、見かけ上最も接近する黄經會合は15日に起り、その角距離1.25度)。これで兩星は昨夏以來つづいた接近を終り、木星が天を一周して次に土星に追いつくまで20年間の別れとなる。光度は月初め-2.0, 月末-1.8; 極視半徑は月初め18.5秒角, 月末17.0秒角; 地球との距離は月初め4.967單位, 月末5.397單位。4日3時59分月と合(月の北2度)。

土星 “ひつじ座”木星の僅か南を順行中。光度は月初め0.5, 月末0.6; 極視半徑は月初め8.1秒角, 月末7.7秒角; 地球との距離は月初め9.194單位, 月末9.635單位。4日6時23分月と合。

天王星 “ひつじ座”より“うし座”に順行中。詳しい位置、光度、視半徑、地球との距離は下の通り。5日8時半に月と合。11日16時東矩。

1日9時 赤經3時19分13秒 赤緯+18度4.0分 光度6.0 視半徑1.8秒角 距離19.34單位
28 9 3 20 41 +18 10.1 6.1 1.7 19.80

海王星 “をとめ座”β星の東約1度を逆行中。14日19時36分月と合(月の北約2度)。詳細は下記の通り(距離は地球からの距離)。

1日9時 赤經11時52分30秒 赤緯+2度12.7分 光度7.7 視半徑1.24秒角 距離29.54單位
28 9 11 50 19 +2 27.8 7.7 1.25 29.29

冥王星 “かに座”中央を逆行中。光度15, 地球との距離38單位弱。

流星 觀測部月報欄の流星の項參照。

長週期變星 2月に極大となる主なるもの(括弧内は極大光度とその豫想日)

オリオンU星 (5.4 3日)	へびつかひR星 (6.0 13日)
アンドロメダR星 (5.6 9日)	センタウルT星 (5.621日)
うみへびR星 (3.5 9日)	(詳細は前號第15頁參照)

二月の天文史

二月6日 バイナード(米)歿す(1923年)

7日 ハギンス(英)生る(1824年)

9日 マスケライン(英)歿す(1811年)

11日 伊能忠敬生る(延享2年)

15日 ガリレオ・ガリレイ(伊)生る(1564年)

17日 ケトレ(白)歿す(1874年), アルゲランダ(獨)歿す(1875年)

19日 コペルニク(波)生る(1473年)

22日 ケトレ(白)生る(1796年)

26日 アラゴ1(佛)生る(1736年), セキ(伊)歿す(1878年)

27日 ビーラ(澳)彗星を發見す(1826年), ザミエル・ラレグツ歿す(1906年)

(全て日本標準時)

二月の天文カレンダー

日	曜	月齢 (正午)	干支	天界現象	太陽表(毎日9時の値)				ユリウス日 (21時)
					P(度)	B。(度)	L。(度)	時差(分)	
1	土	4.7	庚辰		-12.1	-6.1	340.6	-13.6	2430027.0
2	日	5.7	辛巳		-12.5	-6.1	327.4	-13.8	028.0
3	月	6.7	壬午	節分 月：最遠 火：降交點	-12.9	-6.2	314.2	-13.9	029.0
4	火	7.7	癸未	木・月 土・月 立春，上弦	-13.3	-6.3	301.1	-14.0	030.0
5	水	8.7	甲申	天・月	-13.7	-6.3	287.9	-14.1	031.0
6	木	9.7	乙酉		-14.1	-6.4	274.7	-14.2	032.0
7	金	10.7	丙戌		-14.5	-6.5	261.6	-14.2	033.0
8	土	11.7	丁亥	水：昇交點	-14.9	-6.5	248.4	-14.3	034.0
9	日	12.7	戊子		-15.3	-6.6	235.2	-14.3	035.0
10	月	13.7	己丑		-15.6	-6.6	222.1	-14.3	036.0
11	火	14.7	庚寅	水：東極離 天：東矩	-16.0	-6.7	208.9	-14.4	037.0
12	水	15.7	辛卯	滿月 水：近日點	-16.4	-6.7	195.7	-14.4	038.0
13	木	16.7	壬辰		-16.7	-6.8	182.6	-14.3	039.0
14	金	17.7	癸巳	海・月	-17.1	-6.8	169.4	-14.3	040.0
15	土	18.7	甲午	月：最近	-17.4	-6.9	156.2	-14.3	041.0
16	日	19.7	乙未		-17.7	-6.9	143.1	-14.2	042.0
17	月	20.7	丙申	水：東留	-18.1	-6.9	129.9	-14.2	043.0
18	火	21.7	丁酉		-18.4	-7.0	116.7	-14.1	044.0
19	水	22.7	戊戌	下弦，雨水	-18.7	-7.0	103.6	-14.0	045.0
20	木	23.7	己亥		-19.0	-7.0	90.4	-13.9	046.0
21	金	24.7	庚子	木・土 火・月	-19.3	-7.1	77.2	-13.8	047.0
22	土	25.7	辛丑		-19.6	-7.1	64.1	-13.7	048.0
23	日	26.7	壬寅		-19.9	-7.1	50.9	-13.6	049.0
24	月	27.7	癸卯		-20.2	-7.1	37.7	-13.4	050.0
25	火	28.7	甲辰	金・月	-20.5	-7.2	24.5	-13.3	051.0
26	水	29.7	乙巳	新月 舊2月朔 水・月 水：内合	-20.8	-7.2	11.4	-13.1	052.0
27	木	1.0	丙午		-21.0	-7.2	358.2	-13.0	053.0
28	金	2.0	丁未		-21.3	-7.2	345.0	-12.8	054.0